

ダイショによる「緑のカーテン」実験報告について

平成23年12月9日
京都府立大学附属農場

- ◎ ポイント1 「緑のカーテン」の形態となりうるか？
(その場合、特に必要な条件、必要な作業はあるか？)

- ◎ ポイント2 「緑のカーテン」として、他の植物と比較して何か利点があるか？
(設備、費用、手間、病虫害、難易度、遮光効果、景観、期間、収穫、食味)

- ◎ ポイント3 プランター栽培で、十分なイモが取れるか？イモの質はどうか？

□ 今後のこと

ダイショによる「緑のカーテン」実験データ

	緑のカーテン実験 (精華町)	(参考) 家庭菜園 (長岡京市)
定植日	平成23年6月14日(火)	平成23年6月12日(日)
定植数	60株	5株
プランターの仕様	プラスチック製コンテナ(50L収穫箱) × 30 … サイズ:タテ34cm × ヨコ48cm × 高さ30cm (注)側面に穴が格子状に空いており、土がこぼれて敷石を汚さないよう不織布を中に敷いた	(1) 植木鉢(10L) × 1 (2) 30Lのプランター × 1 (3) 園芸用土(20L)が入っていた袋 × 2
定植仕様	1プランターに2株ずつ	(1)は1株、(2)は2株、(3)は1株ずつ
設置場所	農場本館エントランスホール外側に東向きに設置	自宅玄関前(西向き)に南向きで設置
陽当たり	半日陰(午前中のみ陽が当たる)	午後のみ西日が当たる
設置床	敷石(砂利)	プランターを土に2cmほど埋設
土・元肥	堆肥を混和した山砂(約40L)	古い花の土に「古い土の再生剤」を混和。「イモ用の肥料」などは使っていない。
追肥	被覆肥料(8月4日に追肥)	盆の時期まで液肥を2週間に1回程度(トウモロコシ栽培のついで)
ネットの規格	網目:約13cm・角目 … タテに15本のヒモ サイズ:1.8m(ヨコ) × 2.7m(タテ)	※支柱栽培(1.5mの支柱) 複数本支柱を立て、タテ→ヨコに這わせた
灌水頻度	(1) 定植後～彼岸前まで 原則として毎朝 (2) 彼岸以降 原則として2日に1回 (土の表面が乾いていたら)	同左(時々夕方も) 同左
灌水方法	(1) 平日 ホースによるシャワー (2) 土日祝日 灌水チューブで30分程度	ジョウロ
農薬	使用せず	同左
収穫日	11/15(火)、11/16(水)	(1)は11/5(土)、(2)(3)は11/12(土)
収穫イモの大きさ	最大2.13kg	最大1.1kg
ツルの長さ	ネット2枚仕立てで、最大8m	最大約3m